

UPLAST

高気密で暮らしを変える
内窓プラスト・クオリティ

UCHIMADOPLAST

Quality

内窓プラスチック・クオリティは、 理想の快適空間を創造します。

高気密アイデアとダブルフレーム工法*で、
卓越した断熱力と防音力を実現します。

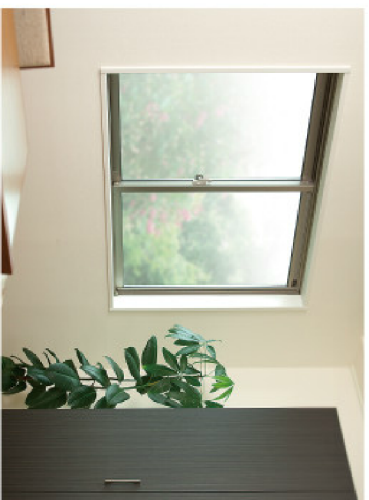
夏も冬も心地よく過ごしたい。気になる音を抑えたい。しかし、エアコンをフル稼働させる生活は見直したい……。そのための有効な方法が、窓から出入りする熱や音を遮断することです。「内窓プラスチック」は、住まいのさまざまな問題を高度に解決する樹脂製内窓。今ある外窓と内窓との間に生まれる空気層によって、外気温の影響を受けにくい、音も気にならない環境をつくります。内窓による効果を左右するのは、気密性です。「内窓プラスチック」は、すき間をふさぐための緻密な建具構造と数々の高気密アイデア、そして画期的なダブルフレーム工法によって高い性能を支えています。省エネをしながら、寒さ、暑さ、音を抑え、快適で心地よい暮らしを実現します。

*内窓の上・左右



窓断熱のハイオニア、大信工業が製造。
性能は環境省にも評価されています。

日本で初めて樹脂製内窓を製造したのは、押出樹脂成形メーカーの大信工業です。1973年、イタリヤで出余った硬質樹脂サッシの密着技術を、引違い窓が主流の日本の建築に適用。窓を2重にすることで断熱、防音効果を得る、内窓という新しい窓文化を誕生させました。この性能は北海道でいち早く注目され、切実な断熱需要に応えるために素材や構造を進化させてきました。長年にわたるハイキープ・気密材製造で培われた技術力から生まれた「内窓プラスチック」の性能は、公共機関も高く評価。環境省が霞が関本庁舎に省エネ対策の一環として採用しています。厳しい冬に鍛えられた内窓の優れた美力が、日々の暮らしに本物の心地よさをお届けします。



施工前



施工後



施工前

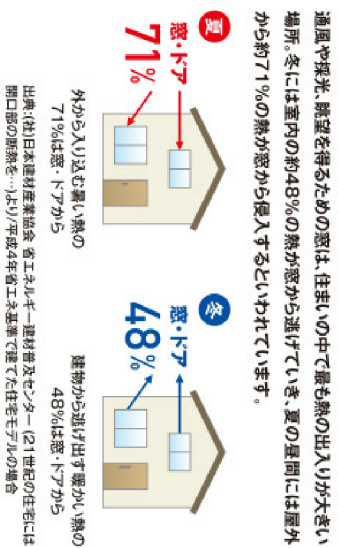


施工後

内窓フラストの「断熱力」

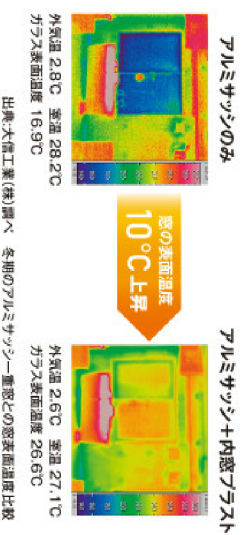
徹底した窓の断熱で、心地よい住空間を実現します。

「窓」は、住まいの中で最も熱の出入りが大きい場所。冬には室内の約48%の熱が窓から逃げていき、夏の期間には屋外から約71%の熱が窓から侵入するといわれています。



内窓フラストは熱伝導を絶って冷暖房効率を高めます。

窓を構成するアルミサッシやガラスは熱伝導率がきわめて高く、外気温が室内に大きく影響します。アルミサッシ窓に「内窓フラスト」を取り付けると、窓の表面温度を室温とほぼ変わらないレベルに抑えられます。



#01 高気密化のために独自開発した、画期的なダブルフレーム工法*。

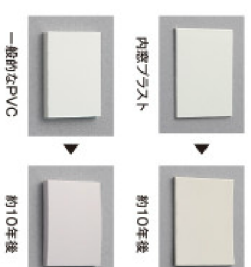
窓の断熱性能を向上させるために、内窓はどうあるべきか。その理想を追求して「内窓フラスト」が開発されたのが、外枠+内枠のダブルフレーム工法*です。寸差やたわみ・ゆがみがある設置枠にシヤストフイットし、外窓と内窓とのすき間をなくし、設置後の経年変化にも対応。高い断熱性を長期にわたって確保することができます。

*窓枠の上・左・右



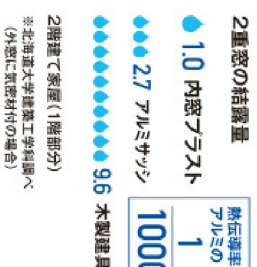
#02 樹脂メーカーならではの経年変化に強い高純度素材を使用。

一般的なPVC(ポリ塩化ビニル樹脂)には、紫外線の影響を受けて黄色く変色しやすいという特徴があります。しかも内窓は夏の間、外窓以上に高温状態に置かれます。そのため「内窓フラスト」は、樹脂メーカーである大信工業が高純度の樹脂素材を独自に配合して製造。長年使い続けても色褪せしにくく、しなやかな強度を保って快適な住環境を支えます。



#03 窓の断熱力を高めることで冬の結露も大幅に軽減します。

窓まわりの結露は、外気に冷やされたアルミサッシや窓ガラス表面に室内側の暖かく湿った空気が触れることで起こります。樹脂素材の熱伝導率は、アルミの1/1000程度。「内窓フラスト」を取り付けることで、アルミサッシに比べて結露量を1/2.7以下に減らすことができます。このため、カビやダニの発生、内装はがれなどの建物の腐みを抑えられます。



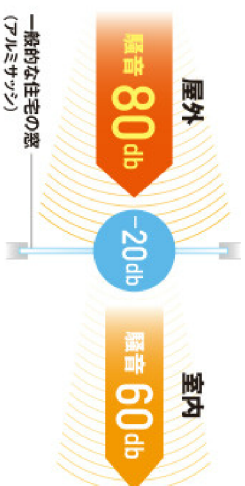
2

内窓プラストの「防音力」

窓の高気密化で防音・遮音。 静かな住空間を提供します。

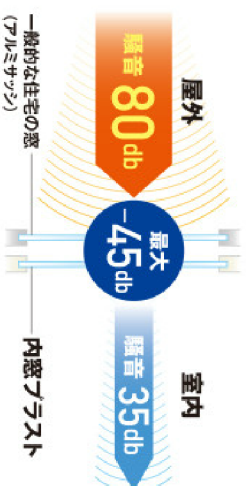
薄いガラス窓やすき間から、
多くの騒音が住宅内に侵入。

部屋に設けられた窓は、住宅の中で圧倒的に壁厚が薄い場所。人が不快に感じる騒音の多くは、その窓ガラスを通して侵入しています。また、アルミサッシのおわずかなすき間からも外の音や内の音が入りします。



内窓プラストの取り付けで、
道路交差点の騒音が図書館並みに。

窓を2重化することで生まれる空気層によって壁の厚さが増し、窓から入る音を大幅に減らすことができます。たとえば幹線道路の交差点に相当する80dBの室外騒音を、図書館並みの35dB程度まで下げることが可能です。



#01 アルミサッシと内窓の間に生まれる
空気層が気になる音を減らします。

屋外からの音は、窓ガラスを通り抜けて入ってきます。アルミサッシと内窓の間の空気層は音に対して吸音材の役割を果たし、窓間が隙れているほど遮音性が高くなります。「内窓プラスト」は広い空気層を確保することで、通過する音を抑制、幅広い周波数の音を効率よく減らして、静かな住環境を守ります。



#02 随所の高気密化対策によって、
音のすり抜けをガードします。

一般的に内窓を取り付けることで、窓の気密性は高まります。その効果を最大化するため「内窓プラスト」は、すき間を限りなく減らし、さらに数多くの気密材を挿入、内窓が重なる召し合わせには、かみ合わせで気密性を確保する「噛返し」を採用、高気密化を徹底することで、内窓を開めるだけで気になる音を大幅に軽減できます。



#03 内窓を取り付けることで、
静かで快適な環境を実現します。

既存のアルミサッシに「内窓プラスト」を取り付けることで、マイナス45dBの遮音効果を実現。音に悩みや心配がない、快適な室内環境を実現します。また、レベル漏れ枠全体が入り込む戸車式を採用。「圧」の強度が構造上高いため、重い防音合わせガラスを組み合せることも可能。よりレベルの高い防音ニーズにも対応できるボテソシヤルを備えています。

*試験条件はP28を参照



内窓プラスチックならではの 高気密アイディアの数々。

#01 サッシとは発想が異なる “樹脂製建具”が原点

「内窓プラスチックは木製建具を樹脂でつくることから始まり
ました。サッシのようにフレーム（鍵）で枠と枠を締め
つけるのではなく、「面」で気密を取る構造も建具なら
ではの発想です。※フレームはオプションで取り付け可能。



#02 上枠のすき間をふさぐ 「アジヤスタター機能」

上内枠の内側にはクッション材が挿入してあり、上枠を
ハウプトさせて戸骨（内窓上部）に落とすことで樹脂
溝とのすき間を抑えます。経年に伴う設置枠のたわみ、
ゆがみ、重れにも対応し、気密性を保ちます。



#03 樹脂の柔らかさを考慮した 召し合わせ部の「煙返し」

樹脂の軟らかさに配慮して、引込みの内窓が重なる召し
合わせに「煙返し」を採用。内窓を閉めると、この部分が
しっかりかみ合うことで気密性を確保します。クレセント
がないため、インテリビリティにも優れています。



#04 樹脂溝とのすき間をふさぐ 「スプリング式スライドピース」

戸車の高さ調整で生まれる樹脂溝とのすき間をふさぐ
ため、スプリング式スライドピース（NT型、HT型）を採用。
自動的に上下することで内窓を密着させつつスムーズ
な開閉を可能にし、熱や音の出入りをカットします。



#05 高気密化のために独自開発 した「ダブルフレーム工法」

設置枠のたわみ、ゆがみに対応しながら高気密化する
ために独自開発。現場採寸後にオーダーした外枠を固定
し、内枠をはめ込むことですき間をなくします。内枠には
外枠固定のために使う金具を隠す美観効果もあります。



#06 レール溝内部に気密材を 入れている「戸骨車」

独自に開発した「戸骨車」は、レール溝内部に気密材を
入れることで高い気密性や断熱性を保持。また、平らな
枠の上を戸骨が走る構造のため力が分散され、内窓に
重いガラスを選んでも傾いた耐久性を確保します。



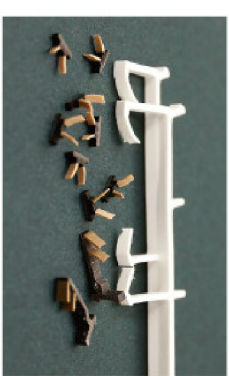
#07 枠の収縮を抑え込む タッカーによる施工

外枠の取り付けはビス止めではなく、タッカー（建築用
ホツキキス）を使用。枠全体に細かく、ピンチで並列に固定
していき、枠をより密着させます。また、これによって
変暖差による枠の収縮を抑え込む効果もあります。



#08 熱と音の出入りをふさぐ 高品質な気密材

「内窓プラスチック」は、熱と音の通り道になるわずかなすき
間も逃さず、徹底的に気密材を用いています。気密材を
熟知した大信工業ならではの高品質な部材が、外気から
の影響をカットします。



内窓プラスチックの高気密の理由は、 ダブルフレーム工法にあります。



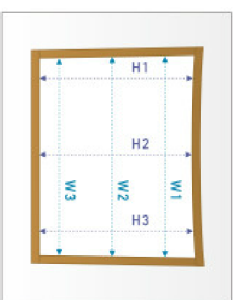
樹脂メーカーでもある大信工業が、妥協することなく断熱力と防音力を追求した「内窓プラスチック」最大の特徴は、独自開発したダブルフレーム工法にあります。この工法は設置枠に対して、外枠+内枠のダブルフレームで内窓のすき間を極力なくして高気密を実現する、他社には見られない画期的なものです。専門工法のため高度な施工技術を要しますが、「内窓プラスチック」の標準工法として確立しています。



ダブルフレーム工法

#01 窓の断熱力・防音力の向上は、 設置枠の問題解決が大前提です。

どのような住宅でも、既存の窓枠にはゆがみ、中央部のたわみ、左右の寸法ズレが起きている可能性があります。ここにゆがみや寸法ズレに対応していない内窓を取り付けると、高気密化は困難です。窓の断熱力・防音力を高めるためには、この問題を解決することが大前提です。そこで「内窓プラスチック」は、設置枠の変形などに対応して気密性が損なわれにくい構造にするとともに、独自の工法で取り付けています。



設置する窓枠にはさまざまな問題があります。

1. 枠のゆがみ
2. 中央部のたわみ
3. 左右寸法のズレ

H1 ≠ H2 ≠ H3 W1 ≠ W2 ≠ W3

#02 問題のある設置枠にジャストフィット させるため正確に採寸します。

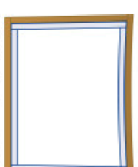
内窓を設置枠にジャストフィットさせるため、「内窓プラスチック」はあらかじめ現場の窓枠を採寸して部材をつくっています。専用工具を使って高さ(左・中央・右)と幅(上・中央・下)、内窓を取り付けるための有効見込み(奥行き)寸法を測って大信工業へ、このデータをもとにそれぞれの窓枠に合った部材を製造し、届けられます。樹脂メーカーならではのきめ細かなモノづくりが、高気密を支えています。



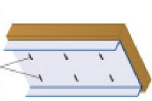
問題が生じている設置枠の採寸は、内窓をジャストフィットさせるために欠かせません。

#03 すき間ができないように、 外枠はタツカーで取り付け。

縦および上外枠を設置窓に固定する際は、微妙な曲がりにもすき間をつくらないため、ビスではなく、タツカー(建築用ホッチキス)を使用、ゆがみが生じないよう、レーザー測定器等で確認しながら、並列にスチール(針)を打ち付けていきます。また、このタツカー留めには外気温の差による膨張差によって窓枠が伸縮するのを抑える効果もあります。



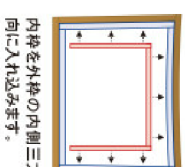
外枠をタツカーで密着
施工します。



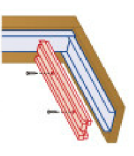
タツカー(建築
用ホッチキス)
で並列に固定

#04 内枠を入れ込み、 内窓の気密性を高めます。

取り付けた外枠に対して、内枠を三方向に入れ込みます。上枠の内側にはクッション材が入っており、たわみ、ゆがみ、垂れがあっても戸首に合わせて調整可能のため、気密性を確保します。また、上部内枠は調整ビスによって、わずかな曲がりにも追従できるように考慮されています。フレームを設置したら内窓を建て込み、最後に調整を行うて完成です。



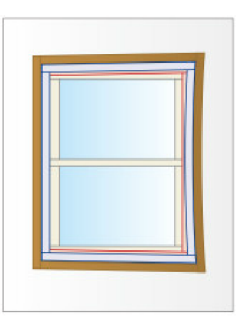
内枠を外枠の内側三方
向に入れ込みます。



上部内枠はビスの
上下でさらに調整

#05 窓を閉めるだけで、 快適な室内空間を実現します。

「内窓プラスチック」は、ダブルフレーム工法によって窓枠のゆがみ、たわみに追従し、すき間対策を徹底。さらに、現場の巧みな施工技術によって性能を最大限に発揮する、独創的な設計です。内窓を閉めるだけで外窓と内窓の間を高気密化し、高度な断熱力と防音力・遮音力で快適な室内環境をつくりだします。



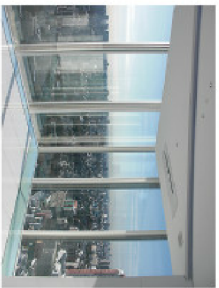
ガラスの入った内窓を建て込んで完成です。

インテリア性も重視。 さまざまなプラス・スタイル。



リビングルーム

お部屋の開放感を大切にしながら、断熱と防音効果を高めます。



#01

キッチン・ダイニングルーム

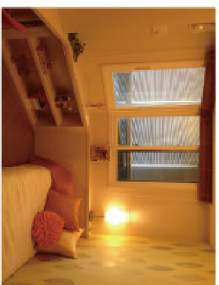
さまざまなタイプの窓に適応し、快適空間をつくり出します。



#04

プライベートルーム

優れた防音効果で、プライベートタイムを満喫できます。



#07

ベッドルーム

音の漏れを忘れて、健やかな睡眠タイムが過ごせます。



#10

和室

オプションにて、和室にぴったりの格子・和紙調ガラスにも対応。



#13

公的施設・オフィス・ホテル

公的施設、オフィス、ホテルに最適なタイプをご用意しています。



#16



#02



#05



#08



#11



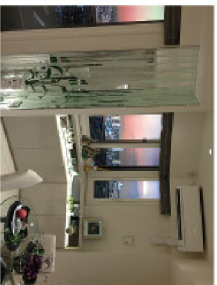
#14



#17



#03



#06



#09



#12



#15



#18

機能を高める6つのオプション。 タイプに合わせて3カラーをご用意。



※下記オプション品は本体製品と同時販売となります。

#01

クレセント

より防犯性を高められるクレセント(鍵)、外感の位置と上下をスラして取り付けることが可能です。



#02

カムラッチ ハンドル

換気窓用のカムラッチ(引き寄せ)ハンドル、気密性をさらに高め、開閉はきわめてスムーズです。



#01

アイボリー ホワイト

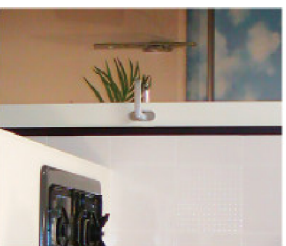
反射色のアイボリーホワイトは、純白色より若干明るさを抑え、暖かみを持たせた「内窓ガラス」の定番カラー。同系の壁紙と合わせることで、照明や窓から取り込んだ光を反射し、室内を明るく広く演出します。



#03

レバーハンドル

より緩やかな開閉をもたらすユニバーサルサイズのレバーハンドル。外側にも内側にも取り付けられます。



#04

増枠

設置する窓枠の厚みが必要な場合、内窓との差を埋める増枠を使います。大小3タイプをご用意しています。



#02

ヒキ (木目調)

和室や木質系の室内空間に合うようにヒキの色味を再現し、さらに木目調の加工を加えています。クレセントなしの「内窓ガラス」の特徴に加え、和紙調ガラスを使用することで、木製建具同様の質感が得られます。



#05

無目+方立

外部窓の意匠に合わせたオプションも多様にご用意しています。運窓・段窓にも対応できます。



#06

中棧

ガラスを上下に分割して設置でき、種類異なるガラスを組み合わせることでもできます。



#03

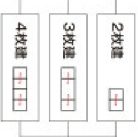
ヒーリング ガラス

引き続いたデジタルライフのインテリジェントにフィットする、光を吸収するカラー、色味の濃いつローリングや木目調、グレイ系の壁紙など、さまざまなカラーのインテリアと合わせても主張しすぎず、自然な色味の調和が楽しめます。



製品体系

#01 引違い窓



型番

型番	枠組込	対応硝子厚	硝子最大総重量
KFR型(フロツクルール式)	53mm	3mm~12mm	30KG
NTR型(フロツクルール式)	78mm	3mm~18mm	40KG
NT型(圧入車式)	78mm	3mm~18mm	60KG
HT型(圧入車式)	78mm	3mm~18mm	80KG

既存建具は50mmない、場所ごとの仕様を考慮して本枠内径に適合するガラスの厚さを指定する必要があります。固定窓用ガラスは50mmの厚さで提供いたします。ガラスの厚さは、ガラスの厚さにもよります。固定窓用ガラスは50mmの厚さで提供いたします。ガラスの厚さは、ガラスの厚さにもよります。固定窓用ガラスは50mmの厚さで提供いたします。

NT型の優れた特長と重さを兼ね備えたフロツクルール式のガラスの厚さは、ガラスの厚さにもよります。固定窓用ガラスは50mmの厚さで提供いたします。ガラスの厚さは、ガラスの厚さにもよります。固定窓用ガラスは50mmの厚さで提供いたします。

NT型の優れた特長と重さを兼ね備えたフロツクルール式のガラスの厚さは、ガラスの厚さにもよります。固定窓用ガラスは50mmの厚さで提供いたします。ガラスの厚さは、ガラスの厚さにもよります。固定窓用ガラスは50mmの厚さで提供いたします。

#02 FIX窓



型番

型番	枠組込	対応硝子厚	硝子最大総重量
PKDSNT型	80mm	3mm~18mm	60KG
PKD型	53mm	3mm~18mm	

NT型をベースにした固定窓は、取付が容易です。外部の硝子厚の厚さが可能なように、ガラスの厚さを指定する必要があります。ガラスの厚さは、ガラスの厚さにもよります。固定窓用ガラスは50mmの厚さで提供いたします。

#03 コーナー窓



型番

型番	枠組込	オプション材
KFR型(+FKD)	53mm	60A方立
NT型/NTR型(+PKDSNT)	78mm	100A無目
HT型	78mm	100A無目

#04 内開き窓



型番

型番	枠組込	対応硝子厚
PDS型	57mm	3mm~18mm
PDL型	57mm	3mm~18mm

窓の寸法に合わせた内開き窓です。硝子厚を大きく指定する場合は、ガラスの厚さを50mmと指定する必要があります。ガラスの厚さは、ガラスの厚さにもよります。固定窓用ガラスは50mmの厚さで提供いたします。

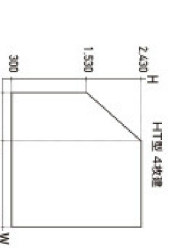
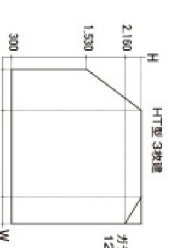
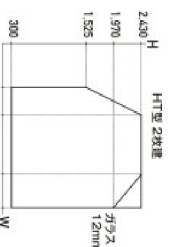
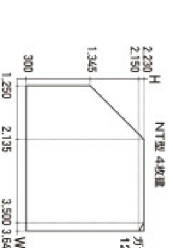
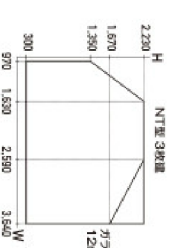
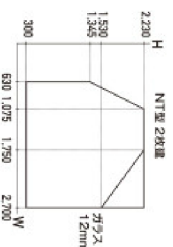
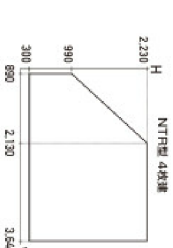
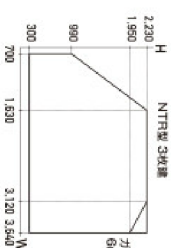
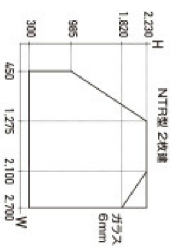
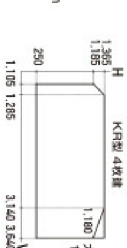
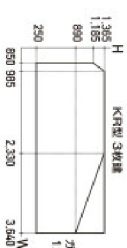
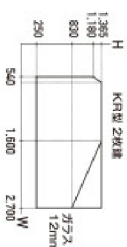
専用ガラス仕様

ガラス厚	型番				
	KFR型	NTR型	HT型	PKDSNT型	PKD型
3~6mm	○	○	○	○	○
7~8mm	○	○	○	○	○
10mm	○	○	○	○	○
12mm	○	○	○	○	△
18mm	○	○	○	○	△

△: 7mm以上、18mm未満のガラス厚は、ガラスの厚さを50mmと指定する必要があります。

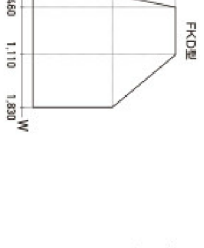
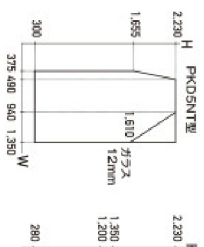
製作範囲

引違い窓

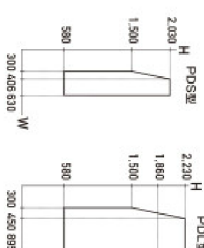


*引違い窓は、硝子1枚あたり最大 W1,365mm以上

フロツクルール(FIX)窓



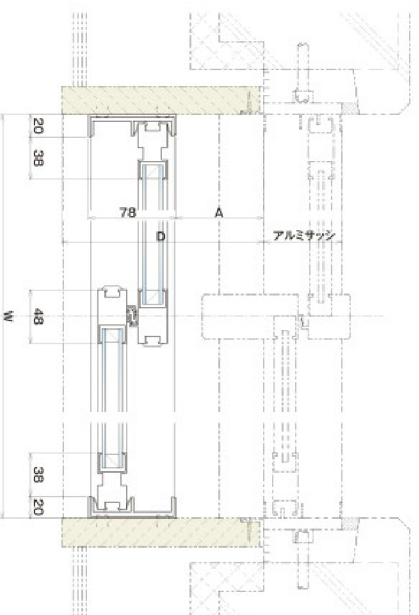
内開き窓



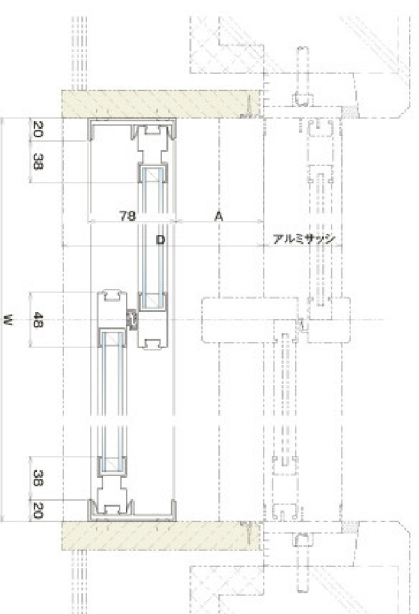
ガラスの厚さは、ガラスの厚さにもよります。固定窓用ガラスは50mmの厚さで提供いたします。

参考納まり図 01

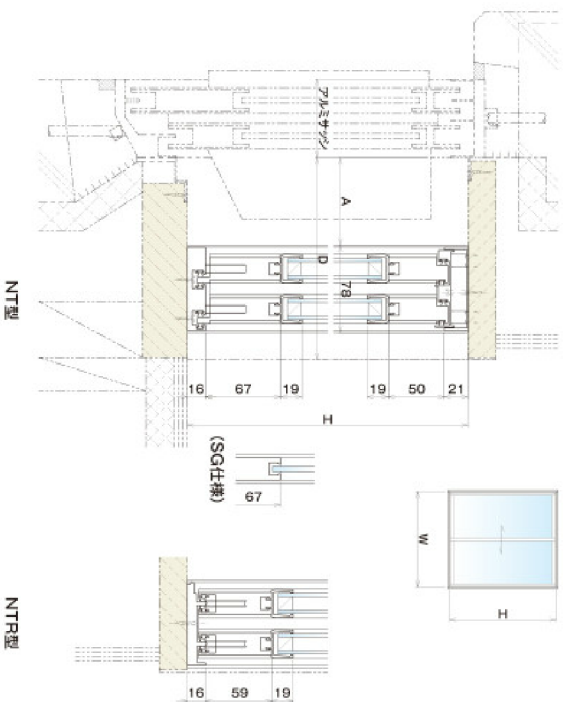
NT型・NTR型 | 横納まり図



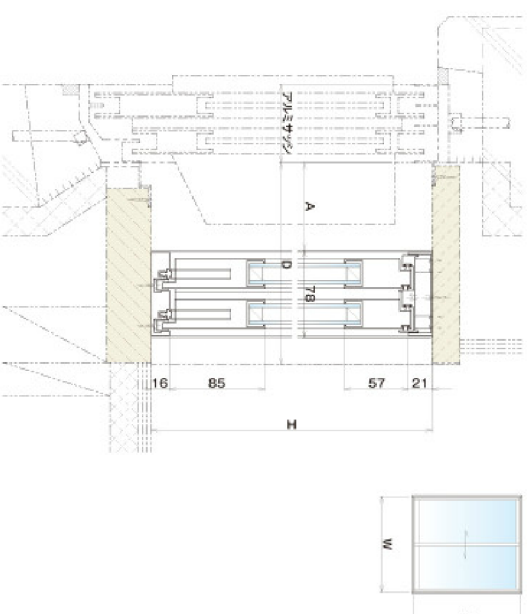
HT型 | 横納まり図



NT型・NTR型 | 縦納まり図

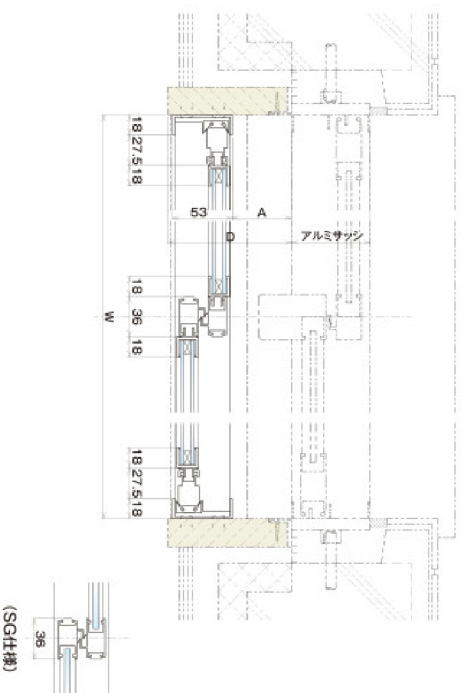


HT型 | 縦納まり図

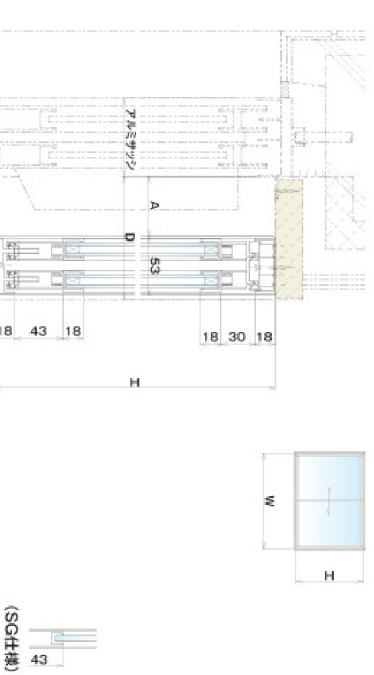


参考納まり図 02

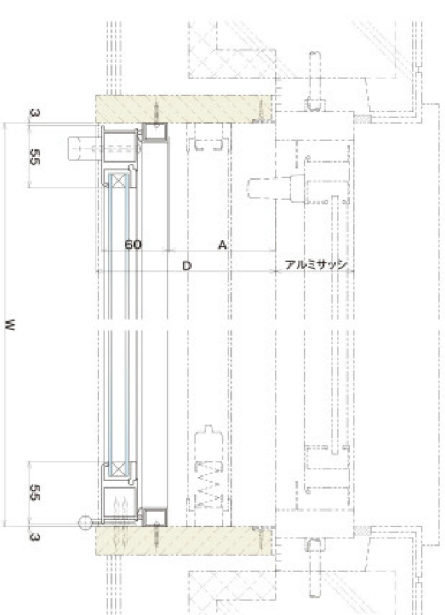
KR型 | 横納まり図



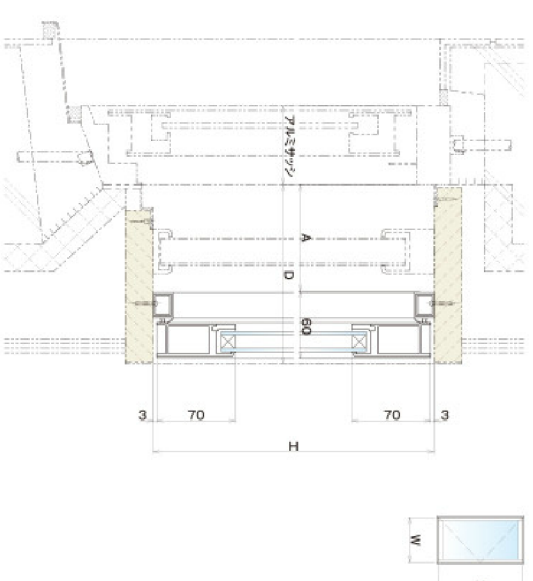
KR型 | 縦納まり図



PDS型 | 横納まり図

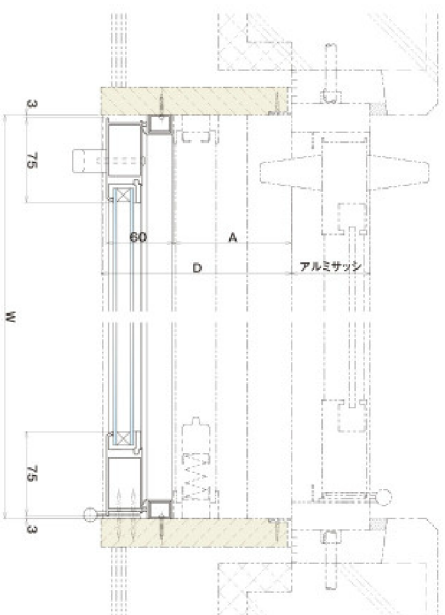


PDS型 | 縦納まり図

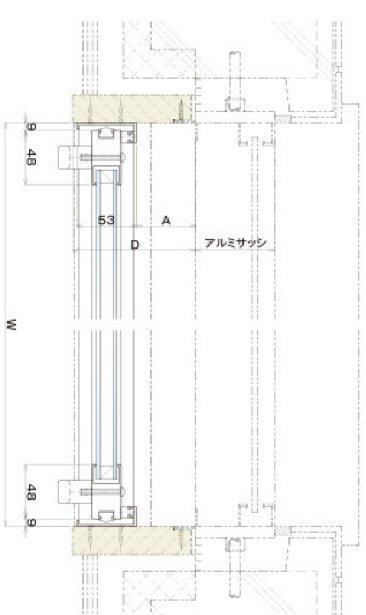


参考納まり図 03

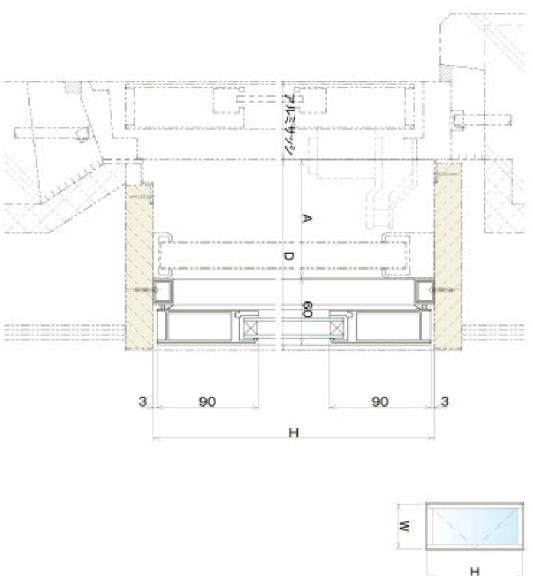
PDL型 | 横納まり図



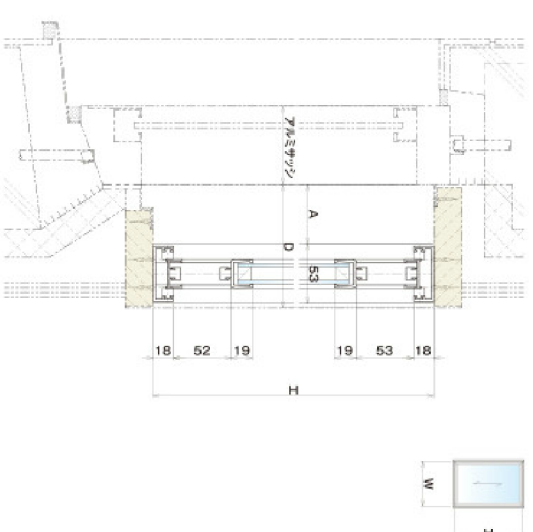
FKD型 | 横納まり図



PDL型 | 縦納まり図

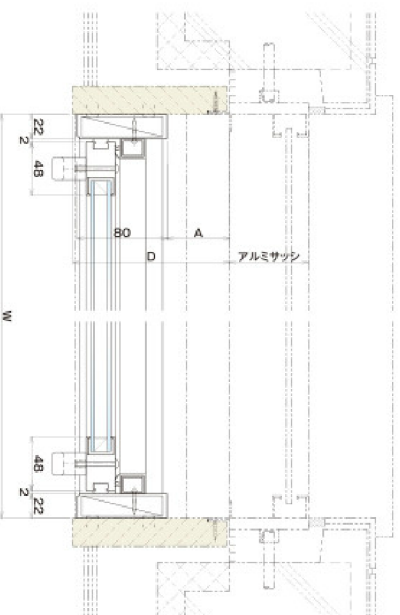


FKD型 | 縦納まり図

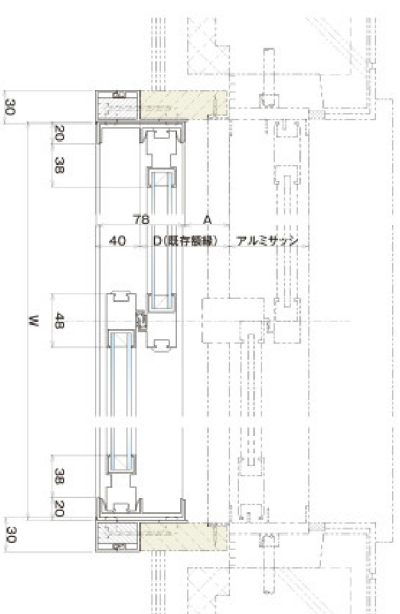


参考納まり図 04

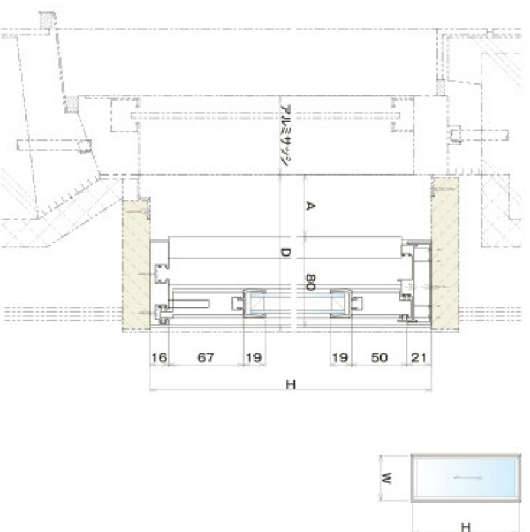
ケンボンNT型 | 横納まり図



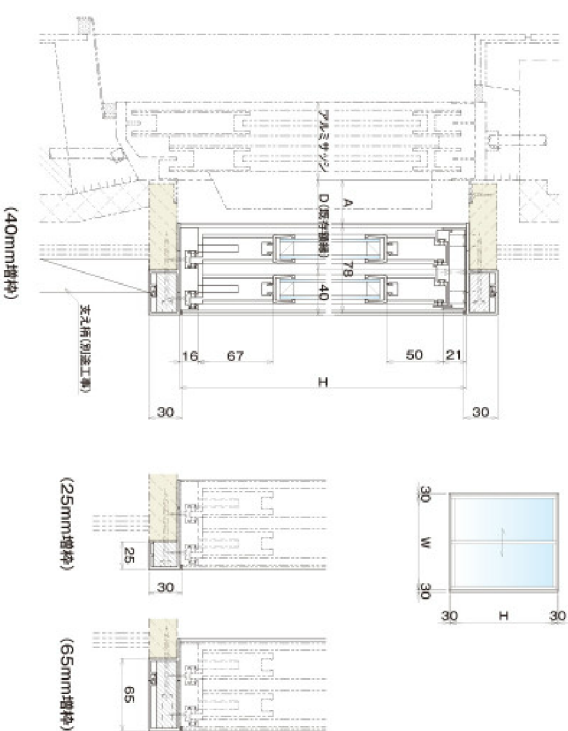
増枠(40mm) | 横納まり図



ケンボンNT型 | 縦納まり図

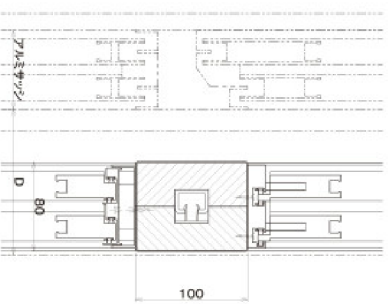


増枠 | 縦納まり図

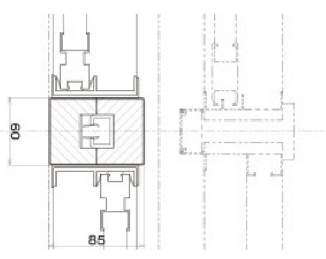


参考納まり図 05

無目・方立 | 納まり図

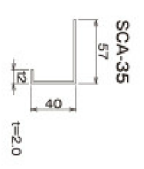
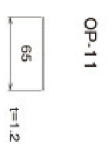


(100A無目)

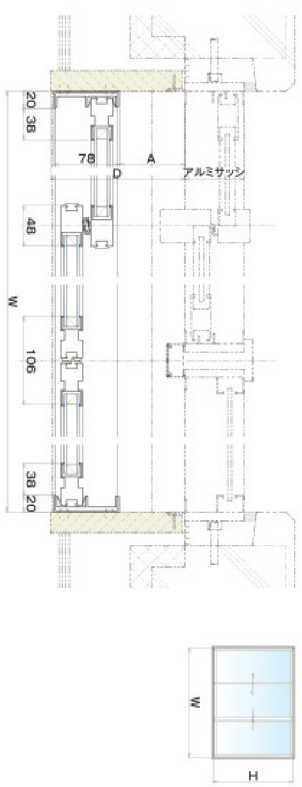


(60A方立)

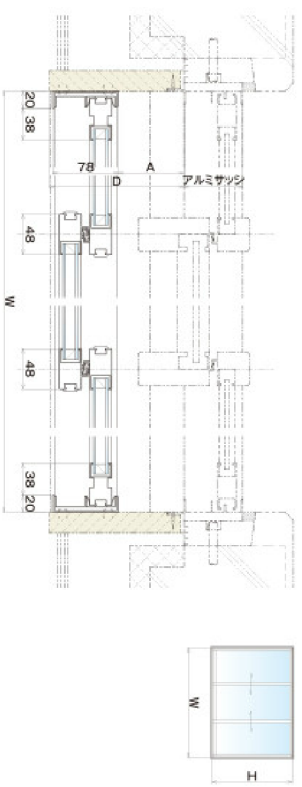
施工補助部材 | 断面図



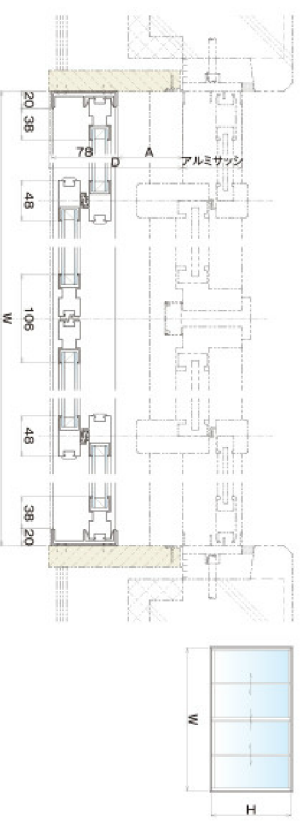
NT型 | 3P 袖FIX引違い連窓タイプ | 横納まり図



NT型 | 3P 両袖可動タイプ | 横納まり図



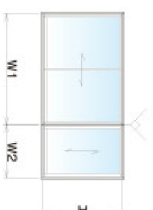
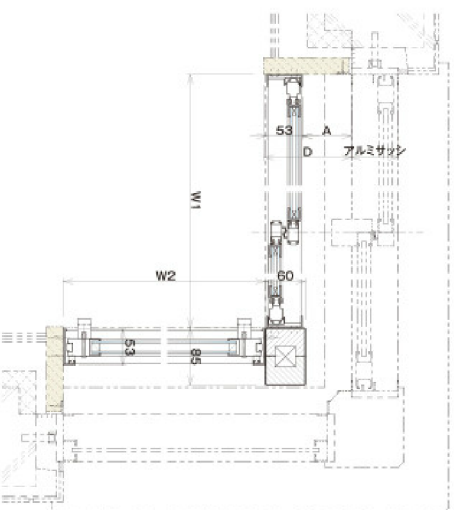
NT型 | 4P 4枚引違いタイプ | 横納まり図



参考納まり図 06

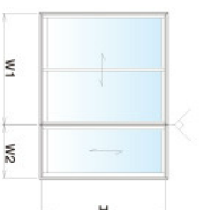
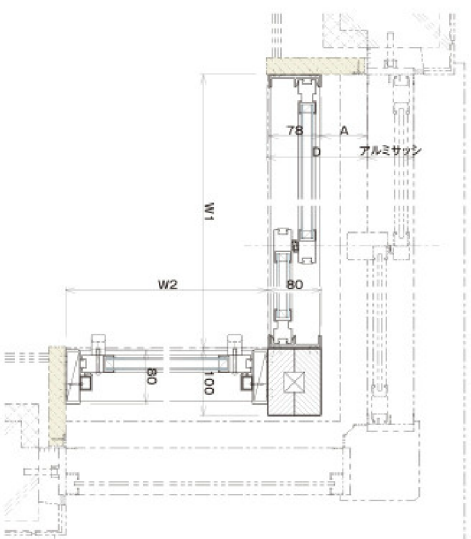
KR型コーナー窓 | 横納まり図

(KR型+60A方立+FKD型)



NT型コーナー窓 | 横納まり図

(NT型+100A無目+PKD5NT型)



基本性能・採寸方法のご案内

基本性能

性能	性能値	備考
気密性	A-4	NT型(建材検査機構による)
断熱性	2.7W/m ² K	アルミサッシ単体5mm硝子+内窓プラスチック単体5mm硝子
断熱性	2.2W/m ² K	アルミサッシ単体3mm硝子+内窓プラスチック-A12.3樹脂硝子
断熱性	1.8W/m ² K	アルミサッシ単体3mm硝子+内窓プラスチック-A12.3Low-E樹脂硝子
透音性	25dB(T-1)	内窓プラスチック単体(FL5)
透音性	40dB(T-4)	T-1アルミサッシとの組み合わせ(アルミFL6+内窓プラスチックFL5)(枠間距離40mm)
透音性	45dB	T-1アルミサッシとの組み合わせ(アルミFL6+内窓プラスチックFL5)(枠間距離108.5mm)
透音性	45dB	T-1アルミサッシとの組み合わせ(アルミFL8+内窓プラスチックFL5)(枠間距離83.5mm)

※気密性能以外は(財)建材試験センターによる。

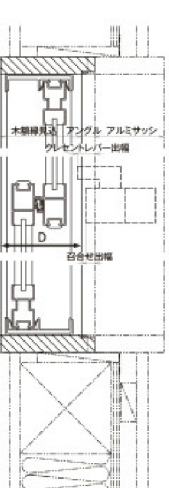
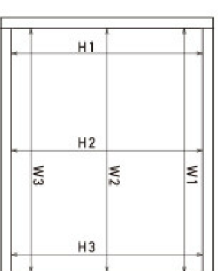
BLBS認定部品一覧表

名称	型式	断面形式	枠厚L(mm)	製作範囲(mm) (W×H)		
				対応硝子厚(mm)		
NT型	引違い	78	2,700 × 2,200 (2枚建)	単板 3~8	複層 12~18	
				3,640 × 2,200 (3, 4枚建)	単板 3~8	複層 12~18
				2,700 × 2,200 (2枚建)	単板 3~8	複層 12~18
NTR型	引違い	76	3,640 × 2,200 (3, 4枚建)	単板 3~8	複層 12~18	
				2,700 × 2,400 (2枚建)	単板 3~8	複層 12~18
				2,700 × 2,400 (2枚建)	単板 3~8	複層 12~18
HT型	引違い	78	3,640 × 2,400 (3, 4枚建)	単板 3~8	複層 12~18	
				1,350 × 2,300	単板 3~8	複層 12~18
PKD5NT型 (固定/クレーン式)	開き	80	930 × 2,015	単板 3~8	複層 12~18	
				830 × 2,215	単板 3~8	複層 12~18
				630 × 1,815	単板 3~8	複層 12~18
PD型シャープス	開き	60	530 × 2,015	単板 3~8	複層 12~18	
					単板 3~8	複層 12~18

採寸方法のご案内

製品発注やお見積りの際、以下の計測所の採寸をお願い致しております。

W寸法の採寸	W寸法の採寸
H寸法の採寸	H寸法の採寸
有効取込寸法の採寸	有効取込寸法の採寸



(注) H1：内窓上部の高さ
H2：内窓中央の高さ
H3：内窓下部の高さ
W1：内窓上部の巾
W2：内窓中央の巾
W3：内窓下部の巾

製品仕様・使用上のご注意

製品仕様		内窓ガラス	
別部位置			
枠組み	PVC樹脂成形材	マルチ層曲げ材/アルミ製成形材	
ガラス	クハセントガラス(オゾン)	重割ガラス+ガラス+ガラス+ガラス	
引き違い窓	クハセント窓(オゾン)	ステンレス製	
	戸車	ステンレス+ポリウレタン樹脂	
	丁番	ステンレス製	
内開き窓	カムラッチハンドル/ゴム取手	重割ガラス+ステンレス/ゴム、インサートシート付	
	取手	ポリカーボネート/ゴム、インサートシート付	
	戸車	ステンレス+ポリウレタン樹脂	
(クハセント)	樹脂材	PVC樹脂成形材/ポリプロピレン	
	格子(オゾン)	アルミ製成形材 PVC樹脂被覆(6mm×10mm口)	
	増枠(オゾン)	合板+PVC樹脂	
	黒目、方立(オゾン)	合板+PVC樹脂	

※MSDSCについては、お問合せください。

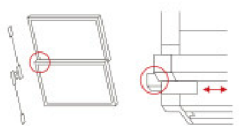
安全に使用するためのご注意

- 長時間外出する時は、内窓ガラスの障子を少し開けてお出かけください。日射によって内窓ガラスが曲がったりすることがあります。
- 障子の開閉は、ゆづり付なつてください、指を挟んで、怪我をすることがあります。
- 過度の強い衝撃や圧力により、障子が破損し怪我をすることがありますので、内窓ガラスによりかかったり、ぶら下がったり、棒(横棒)の上に乗ったりしないでください。
- 必ず外部サッシをしっかりと閉めてお使いください。思わぬ強風で内窓ガラスが外れたり故障の原因となることがあります。また、台風など特に強風の時は内窓ガラスを少し開けてください。
- 室内外の気圧差の影響による通風で内窓ガラス(開き窓タイプ)が急に閉まり怪我や破損の原因となる恐れがあります。換気等で開ける際には、他の窓や玄関ドアを必ず閉じたまま行ってください。
- ガラスが割れてしまった時は、ご依頼した施工店へ速やかに修理を依頼してください。

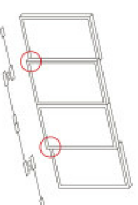
- 障子の取り外しの際には、右図の取っ手の可動部を必ず持ち上げてから、取り外してください。無理にはずすと故障の原因となります。

- 内窓ガラスの左の障子は通常外開で、右の障子は室内開になります。

(2枚建の場合)
※必ず正規の位置へ建設の上で使用ください。



- 4枚建の内窓ガラスは、通常両端の障子が外側にあり、中央2枚は室内側にあります。



- 内窓ガラスの汚れは、市販の中性洗剤で落とすことができます。有機溶剤(ベンジン等)は、使用しないでください。

結露についてのお問い合わせ

内窓ガラスのガラスに結露が生じた場合、下記のようなことが考えられますので、結露の原因と思われるものを取り除いてください。

- 室内に干してある大量の洗濯物
 - 台所での長時間の煮炊き
 - 加湿器
 - 石油ストーブまたはガスストーブ(開放式)
 - 観葉植物等の水分
 - 風呂等の水蒸気が居室に侵入
 - 脱衣用水桶の持ち込み
 - 夏場冷房機器等の直接の冷え
 - 換気スリット等のふさぎっぱなし状態
- 上記の原因で結露が生じた場合、窓を開け換気扇を回し、水蒸気を排出してください。

製品保証について

弊社では、お施主様に製品を安全に正しく使用いただくためのお問い合わせ事項やお手入れ方法に加え、製品保証などの重要な内容を記載した取扱説明書を用意しております。必ずお施主様に手渡ししていただきますようお願いいたします。なお、取扱説明書の「製品保証」については、次のような内容で掲載しておりますので、ご理解のほどお願い致します。

取扱説明書は弊社ホームページよりダウンロード(印刷)出来ます。

<http://uchimado-plast.jp/>

なお、製品保証については、取扱説明書に以下のように記載しておりますので、ご確認ください。

製品保証について

本書は、弊社の製品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障・損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合は、まず「お取扱いの施工店、工務店、販売店」にご相談下さい。

対象製品

内窓ガラス

保証期間

建築会社様上りの引渡し日(注1、注2)から2年間。

(注1) 改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

(注2) 分譲住宅(建築住宅)の場合は、建築主様への引渡し日とします。

保証内容

取扱説明書、本体ラベルまたはその他の注意書きに基づき適正な使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合は、下記に併示する免責事項に該当する場合は除き無料修理致します。

免責事項

保証期間内でも、次のような場合は有料修理となります。

- ① 弊社の手配によらない第三者の加工、改造、施工、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合(例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、工事中の養生不良による変色や腐食など)
- ② 表示された製品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
- ③ 建築躯体の形状や設置場所の腐食や劣化など製品以外の不具合に起因する製品の不具合
- ④ 製品または製品の経年変化(使用に伴う汚損、摩耗など)、経年劣化(樹脂材の変質、変色など)、またはこれらに伴うサビ、カビまたはその他の不具合
- ⑤ 製品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食またはその他の不具合(例えば、湿気による腐食、大気中の粉塵、煤煙、各種腐蝕剤、塩化カルシウム、アンモニア、車の排気ガスなどが付着しておきる腐食、異常な高温・低温・多湿による不具合など)
- ⑥ 製品または製品の材料特性に伴う現象(例えば、木製品の反り、色あせ、木目違いなど)
- ⑦ 天災その他の不可抗力(例えば、地震、豪雨、高潮、地盤、津波、洪水、地盤沈下、火災、津波、噴火など)による不具合、またはこれらによる製品の性能を超える事象が発生した場合の不具合
- ⑧ 実用化されている技術では予測する事が可能な現象またはこれが原因で生じた不具合
- ⑨ 犬、猫、鳥などの小動物に起因する不具合、カーテンなどによる虫害
- ⑩ 引き出し等の開閉、調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- ⑪ お客様自身の取付、取付、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合
- ⑫ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑬ 取替などの不法な行為に起因する破壊や不具合

※保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取扱いの施工店、工務店、販売店またはお近くの弊社営業所にお問合せ下さい。

※商品説明のため、写真上には仕様・価格の変更をおこなうことがありますので、ご了承ください。 ※商品の色は印刷の特性上、実際と多少異なることがありますので、ご了承ください。

大信工業株式会社

<http://uchimado-plast.jp/>

首都圏営業

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-12-5
昭和 NO.8神田ビル6F
TEL 03-5296-9010 FAX 03-5296-9011

神田ショールーム(予約制)

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-12-5
昭和 NO.8神田ビル6F
TEL 03-5296-9010 FAX 03-5296-9011

札幌営業所

〒006-0832 札幌市手稲区曙2条4丁目2-47
TEL 011-685-7333 FAX 011-685-7322

大阪営業所

〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町3-2-7
第一住建南久宝寺町ビル501
TEL 06-6245-3571 FAX 06-6245-3572

盛岡事業所

〒028-4131 岩手県盛岡市玉山区芋田字上芋田50
TEL 019-669-3677 FAX 019-682-2722

本社

〒193-0942 東京都八王子市初田町1218-3
TEL 042-663-4392 FAX 042-664-0079

お問合せ・ご用命は